



小林和作《アルルカンに扮するコーカサス人》1928年



平田玉蘊《西王母図》

小林和作の世界

# 和作 玉蘊 南人子

2005年 11月23日(祝) — 12月18日(日)

開館時間／午前9時—午後5時(入館は、午後4時30分まで)

休館日／月曜日

観覧料／大人一般：300円／大学・高校生：200円 [団体(20名以上)は、各50円引]

※中学生以下は無料です。

70歳以上のかたと、お身体に障害をお持ちのかた、またその介護が必要なかたの介護者1名は、無料です。

証明できるものを、美術館受付でご提示ください。

お車をご利用の場合、公園入口の「かおり橋駐車場」の駐車券を美術館受付でご提示いただけましたら、当日券をお求めのかた1名様にかぎり、100円割引いたします。

主催＝尾道市立美術館 後援＝広島県教育委員会 併設展示＝第3展示室【親子で楽しむミッフィー】

【ギャラリートーク】

日時／11月27日(日)、12月11日(日)午後2時～

場所／尾道市立美術館 第1展示室より各展示室へ

参加料／無料 (ただし当日の観覧券が必要)

ONOMICHI  
CITY MUSEUM  
OF ART

尾道市立美術館

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19千光寺公園内 Tel.0848-23-2281



森谷南人子《軍神の生家》1942年



小林和作《カプリ島(3)》1928年



森谷南人子《春 千光寺》1952年



森谷南人子《夏 住吉浜》1952年



森谷南人子《秋 浄土寺》1952年



森谷南人子《冬 西国寺》1952年

小林和作の油彩作品から、このたび修復を終えた《鳩》(1942年作)を、美術館のリニューアル以来久しぶりに展覧します。本作品は、戦中に病に倒れた息子を偲んで描いたとされるものですが、和作はこのころより画中のサインをローマ字から漢字に改めて、やがて長い画業の中でも最も充実した時期を迎えます。この40年代の《鳩》を一つの指標として、それ以前と以降の作品で、初期から晩年までの代表作をたどります。

また、《鳩》に通ずる鳥や人物のデッサンなどや、新聞の連載記事のために広島県内の各所を描いた挿絵の原画を、文筆家としての面目躍如たる『ピカソ原稿』などととも展示して、和作の実像に迫ります。

森谷南人子の作品からは、《桃花処々》や尾道の四季を描いた作品、またスケッチブックから人物像や、尾道や生まれ故郷の笠岡近郊の風景を描いた素描を紹介します。

今年は、江戸時代に尾道で活躍した女流画家、平田玉蘊の没後150年にもあたります。所蔵の名品《西王母図》などの人物画から《松竹梅鶴亀図(寄託)》や《鶉図》などの花鳥画までを展覧し、あわせて関連作品として、交流の深かった菅茶山や、父の平田五峰が師事したといわれる福原五岳の作品、そして、当時の尾道の港町を知ることでできる林寅山の《尾道浦絵屏風》を展示します。

奇しくも同じ1942年に描かれた、南人子の《軍神の生家》と和作の《鳩》を、最後に改めて並べて見ることで、平和を祈念し、豊かな実りを感じ、秋の深まりがしずかに心に満ちてくるのではないのでしょうか。



小林和作《秋山 志賀高原》1954年



平田玉蘊《松下双鹿図》



平田玉蘊《紅葉狩図》



平田玉蘊《鶉図》

# 尾道市立美術館

〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内 Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682

## 近隣美術館情報

- ふくやま美術館  
冬季所蔵品展《前期》 サバト所蔵品-日本編-  
12月13日(火)~2月5日(日)
- (財)ひろしま美術館  
コレクション・フランスと日本の近代絵画  
11月10日(木)~12月25日(日)
- 広島県立美術館  
日本の美 三千年の輝き  
ニューヨーク・パーク・コレクション展  
開催中 12月11日(日)まで
- (財)大原美術館 児島虎次郎記念館  
第3回全国高校生現代アートビエンナーレ  
11月23日(水・祝)~12月11日(日)

- 島根県立美術館  
第52回日本伝統工芸展  
12月7日(水)~12月23日(金・祝)
- 愛媛県美術館  
野間仁根展  
開催中 12月11日(日)まで
- 平山郁夫美術館  
平山郁夫 遺跡を歩く  
11月28日(月)~2月28日(火)
- 圓鑄記念館  
所蔵展III  
11月29日(火)~3月26日(日)

## ご利用案内

- JR西日本・山陽本線をご利用の場合:「尾道駅」から一番のりばの東行きの市バスで「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ。  
(市バスの「千光寺公園」直行便は、便数が少ないのでご注意ください)
- お車をご利用の場合:「千光寺ドライブウェイ」経由で「かおり橋駐車場」へ。  
(駐車券をご提示いただけましたら、当日券をお求めのかた1名様にかぎり、100円割引いたします)
- タクシーをご利用の場合:「尾道駅」または「新尾道駅」から1,200円程度です。

## 次回展覧会予告

無言館 残された絵画展  
2005年12月23日(金・祝)~2006年2月5日(日)  
月曜休館 ただし、12月29日(木)~1月1日(日)は休館、1月2日(月)は開館。

